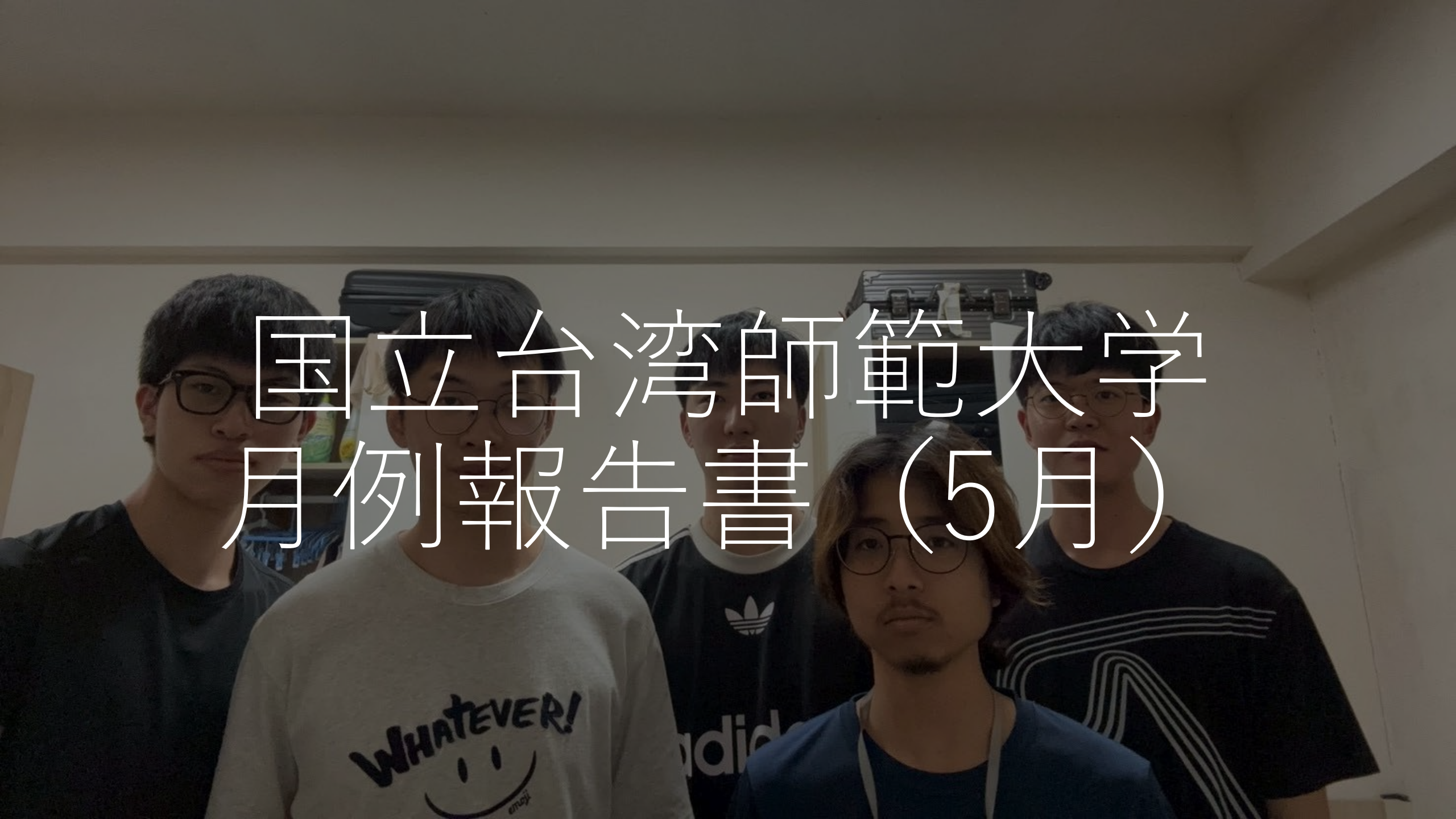


A group of five young men are standing in a room. In the background, there are several black suitcases on a shelf. The man on the far left is wearing glasses and a dark t-shirt. The man next to him is also wearing glasses and a white t-shirt with a smiley face and the word 'WHATEVER!' printed on it. The man in the center is wearing a dark t-shirt with an Adidas logo. The man in the foreground is wearing glasses and a blue t-shirt. The man on the far right is wearing glasses and a dark t-shirt with white stripes. The text '国立台湾師範大学' and '月例報告書 (5月)' is overlaid in white on the image.

国立台湾師範大学 月例報告書 (5月)

はじめに

こんにちは！とうとう長いようで短い留学生活に終わりが見えてきました。留学が終わってしまうことには少し寂しさもありますが、その分、残りの日々を大切に過ごしたいと思っています。そして、今回が最後の月例報告書となりました。今回は、留学中に「やって良かったこと」や「もっと頑張れたと思うこと」を中心に振り返りたいと思います。最後まで読んでいただけると幸いです。

やって良かったこと

①現地の学生との交流

まず、留学中にやって良かったことの一つは、現地の学生との交流です。私は日台交流会で知り合った台湾人の友達と積極的に交流していました。言語面での学びだけではなく、台湾の文化や価値観についても教えてもらう機会が多く、とても興味深く感じました。また、彼やその友達たちと一緒に様々な場所へ出かけたり遊んだりしたことは、留学生活の大切な思い出となりました。

②AIやanki

やって良かったことの2つ目は勉強の時にAIを頻繁に使ったことです。授業などでたくさん単語や文法を習っていく中で意味はわかるけど、使い方が分からないと感じる場面が多くありました。特に、文法に関しては読めるけど書けないと感じる場面が多くありました。そうすると会話においてもその文法が使えなくて、自分の意思を伝えることができないと思うこともあると思います。また、会話の中で間違っって使っていても、友達是指摘しないと思います。そこで会話で使う前にAIを使って使い方をマスターしてから会話に励んだことは会話力向上にすごく役に立ったなと感じています。また、先生や友達などがボソッと教えてくれる単語などを留める時にankiというアプリは役に立ちました。やはり、そういった単語などは特にメモしないと忘れてしまうと思います。そんな時、このアプリはメモとして使うだけでなく、AIがデータを元に反復作業を手助けしてくれるので、そういった日常的な学びもマスターできたなと感じています。

③ICL

今学期参加していた台湾の中学生と交流するICLはすごく参加して良かったと感じました。台湾の中学生とお互いの文化の違うところを毎週紹介しあっていたので、台湾の中学生の当たり前や流行を知ることができて良かったです。また、学校現場にも行かせてもらうことができて、貴重な経験だったなと感じてます。

もっと頑張れたこと

中国語のモチベーションを保つのが大変だったなと感じてます。やはり、気持ち的にやる気が出なかったりしたり、別のことに興味を持った時にもう少し頑張れたなと反省しています。ですが、日本でもまだ勉強は続けたいと思うので自分のペースで進めていこうと思います。

授業の感想

師範大学の華語系のクラスは、中国語を専門として勉強している生徒で構成されているので、みんなのレベルが高く、とても良い環境だったなと感じます。また、先生の説明もわかりやすく、構成もしっかりしていたので、授業で得られるものはたくさんあったなと思います。



野餐

みんなでピクニックをしました。最近は暑いですが、天気も良く最高のピクニック日和でした。台湾と日本でピクニックが何か違うかと言われたら特に違いはないように感じますが、楽しかったので良かったです。



剝皮寮歴史街區

清朝時代と日本統治時代、戦後の民国時代の3つの時代の建築様式でできた歴史保存地区に行きました。台湾にある日本統治時代の建物はイメージですが、赤レンガ式が多い印象です。ここはここで違った雰囲気を楽しめて良かったです。



總統府

これも日本統治時代に建てられたもので、元々日本が台湾を統治するための行政の中心だそうです。今でも政府機関の場所として使われていますが、一般公開もやっていて、歴史を感じる建物だと思います。



終わりに

振り返ってみると、本当にあっという間の留学生活でした。この留学を支えてくれた家族や友人、そして先生方には心から感謝しています。また、これまで月例報告書を読んでくださった皆様にも感謝申し上げます。留学生活を通して台湾について深く知ることができ、以前にも増して台湾が好きになりました。現地で出会った友人たちと別れるのは寂しいですが、これで終わりではなく、これからも連絡を取り合いながら、機会があればぜひまた会いたいと思っています。この留学で得た経験や学びを今後の生活にも生かしていきたいと思っています。